

25. 11. 9 日曜授業参観講演会

生徒の皆さん、こんにちは。

そして、保護者の皆さん、お忙しい中、ようこそ、日曜授業参観においでくださいました。本当にありがとうございます。

秋も深まってまいりました。

本校における、秋の行事も、扇祭、合唱コンクール、一中とおあしと、盛況のうちに終了して、ひとつの大きな区切りとなる、本日の日曜授業参観を迎えました。

振り返りますと、

今年の扇祭の大きなテーマは、本校の3C 精神のひとつ、チャレンジ、挑戦という言葉、合言葉といたしました。
新しいことに挑戦して、自分たちの世界を広げたい、
限界に挑んで、新たな可能性を見出したい、
そんな、前向きで、強い思いであります。
扇祭での生徒たちの活躍はご承知の通りです。

その挑戦という言葉は、

どちらかというと、身体を動かして、何かに挑むというイメージが強いですが、
だんだんと寒い季節に向かうこの時期には、身体を動かすよりも、
その身体をコントロールする根っこの部分、
すなわち、心、や、精神を研ぎ澄まし、
今一度、自分のものの考え方、その傾向を見つめ直してほしい、
学校では、そのような取り組みを始めようと考えました。
そのために、マインドアップ、つまり、心を磨いて、
よりよく今の自分を変えていく、今の生活をもっとよくしていく、
そういう、マインドアップの取り組みを

今日からスタートさせていくことにいたしました。
そして、その皮切りとして、企画したのが、
三遊亭亜郎師匠 をお迎えしての、大講演会であります。

講師の 亜郎師匠 の紹介となります。
詳細については、学校の通知にもご案内いたしましたが、
師匠は、ミュージカル俳優のご出身であり、
劇団四季に10年間在団されて、数々のミュージカルに出演されています。
その素晴らしい歌唱力と演技を、
落語という、語りの様式と合体させ、
語り歌うエンターテインメントという芸術まで高められた、稀有な方であります。
webページを拝見しますと、
活動ぶりがテレビやニュースで取り上げられ、
近年は、教育問題に関心を持たれて、
この11月だけでも、学校や教育関係の講演会だけで、
数えると20近くも全国を飛び回っていらっしゃいます。
本校にも、わざわざおいでいただき、本当に嬉しく思っています。

今回、師匠にお願いした演目は、
いじめ撲滅、人権ミュージカル落語 というもの、
マインドアップのためには、絶対欠かせない内容となります。
いじめ撲滅のためには、
まずは、自分の心を見つめ直すことから始めることが大切です。
それは、まさに、自分を高めていくための「挑戦」 そのものです。
師匠のご講演をお聞きしながら、会場みなさんは、心を澄ませ、
そして、心の琴線を震わせてほしいと願っています。
自分自身を高めていくための、「マインドアップ」の第一幕が
間もなく、開演いたします。
それでは、亜郎師匠、よろしくお願いいたします。